

井深梶之助 しんがけ 牧師、キリスト教神學者。嘉永七年六月十日陸奥
國會津若松城下生れ、昭和十五年六月二十四日歿（八五—一九四〇）。講
重信、幼名清待。號湧泉。藩實白新館に學び、戊辰戰に會津藩城役上
京。横濱バンダ下のS・R・グラウンの學僕となり、修文館に學ぶ。明
治六年受洗、十一年築地の一致神學校第一回卒業生。十七年東京麹町
教會牧師。明治學院創立に盡力、二十年教授、アメリカから歸就後、
ヘボンの後を承けて總理、在任二十年に及ぶ。

譯書に、ゼー、エル、アメルマン著「有神論」(明治十七年五月米國
聖教會類會社)、アメルマン著「新約聖書神學」(明治二十一年二月
自刊、明治學院藏版)、ウリアム・インブリ著「辨立比書註解」(内
題「ピリピ書註解」大正十二年五月十八日日本基督教領文協會)等。

